

(別紙4(2))

事業所名 グループホームほほえみ

## 目標達成計画

作成日: 平成 30年 10月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	・管理者も含め、職員のスキルアップに対する意識がまだまだ低く、職員それぞれが独り善がりのケアをしている。 ・施設内でケアのスキルが現在の利用者様の現状を考えると不適切である。	・職員育成システムの構築 ・ケアの基本技術、知識の共有	・月一回の研修、勉強会担当を決める ・身に付けてもらう基本技術や知識の整理	36ヶ月
2	48	職員は飽きさせないように努力はしているが、利用者様が暇を持て余している時間がまだまだ見られ、ADL、QOLの低下につながり、結果近い将来職員の業務の負担が増大していく懸念がある。	・利用者全員が役割や楽しみや日課を持てるようにする	・利用者の生活歴や聞き取り情報を見直しと施設で提供できることの見直し	36ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。